

各課題の対応策・解決策の検討・確認

1. P A Z・準P A Zにおける半島・離島の孤立化対策について
 - P A Z・準P A Zの住民は基本的にどの経路を使用し避難するのか。
 - 牡鹿半島の住民は、自然災害の影響等により半島を北上する経路を使用した避難ができない場合はどうするのか。
 - 離島の住民は、自然災害の影響等により海路による避難ができない場合はどうするのか。
 - 自然災害の影響等により孤立化した場合、どのような防護措置を想定しているのか。
2. P A Z・準P A Zにおける避難手段の確保について
 - 原則、自家用車による避難を想定しているが、バス等の必要台数の算出や必要台数確保に向けどのように検討していくのか。
 - 医療機関や社会福祉施設の入所者、在宅の避難行動要支援者への対応について、受入れ先の候補施設や福祉車両等の必要台数の算出や確保に向け、どのように検討していくのか。
 - 住民の輸送手段の確保のため、バス協会との協定締結に向けた調整を行っているが、台数が不足する場合や、不測の事態に備え、それ以外の関係団体とも調整を行うのか。
3. P A Z・準P A Zにおける学校、保育所等の避難について
 - 警戒事態で保護者への引き渡しを開始し、引き渡しができなかった児童等は全面緊急事態で避難という計画になっているが、その方針でよいか。
4. 安定ヨウ素剤の配布について
 - P A Zは事前配布となるが、準P A Zについてはどうするのか。
 - U P Zは指針において緊急配布となっているが、この方針でよいか。